

## 東日本鉄道OB会

今年度を大きな転換点に

新年度のごあいさつ



新型コロナウイルスとの長く厳しい闘いが続く中ではありますが、まん延防止等重点措置が3月21日に解除されました。OB会活動も状況を見つつ、可能なものから再開していきます。会員同士の連携も「3密」を排除しながら進めましょう。激変する環境の中、持続可能な経営体への変革をめざすJR東日本グループの果敢な挑戦や、さまざまな施策に協力し、収入増に貢献するなど、ささやかでも力になっていきましょう。今年度を大きな転換点としたいものです。

東日本鉄道OB会会長 中村弘之

## 青森県地方本部

親睦を深めながら熱戦を展開

新春トランプ大会を開催



青森支部では、3月18日にトランプゲーム「ゴニンカン」の大会を開催し、親睦を図りました。このゲームは全国でもめずらしく、津軽地方を中心に開催されており、当日は14名が参加し、最高年齢は89歳でした。参加者はグループに分かれて、お互いに協力・援護し、熱いバトルを繰り広げました。大会終了後の懇親会は、お互いの奮闘を讃え、楽しく親睦を図ることができました。

## 盛岡地方本部

紫波・盛岡支部合同で

北山崎断崖クルーズ旅行を実施



11月7～8日にかけて、紫波支部と盛岡支部合同で北山崎断崖クルーズ旅行を実施し、8名が参加しました。コロナ禍の中、感染防止のため駅レンタカー2台を利用し、全行程でマスクを着用して実施。出発当日は波が高く、クルーズ船はかなり揺れましたが、船上から見る北山崎の景観は圧巻でした。ホテル「羅賀荘」での懇親会は久しぶりの再会で大いに盛り上がり、思い出に残る旅となりました。

## 秋田地方本部

冬季の「踏切事故ゼロ」めざし3支部が実施

踏切事故防止キャンペーンに参加



弘前、本荘、秋田の3支部は、冬季の「踏切事故ゼロ」をめざし、12月15～16日にJR秋田支社の弘前駅、羽後本荘駅、秋田駅主催の「踏切事故防止キャンペーン」に参加しました。参加した会員はグリーンジャンパーと帽子を着用し、踏切を通る自動車と歩行者に、踏切事故防止リーフレットやグッズなどを手渡すとともに、冬季は日暮れが早く、降雪・積雪により踏切の見通しが特に悪くなるため、踏切での確実な一時停止と左右確認を呼びかけました。今後も、各支部で踏切事故防止キャンペーンに協力していきます。



## 仙台地方本部

1支部5名に

### JR東日本から感謝状贈呈



2021年度、仙台地方本部の支部および会員、並びに会員とともに地域の皆さまが清掃美化を中心に協力したとして、JR東日本から1支部5名に感謝状が贈呈されました。深澤社長名の感謝状は、喜勢副社長から清掃美化で南仙台支部、JR東日本の運営に協力した仙台支部 遠藤敏彦さんに贈呈され、三林仙台支社長からは、本宮駅に生け花を飾り続けた野地照代さんのほか、東金井駅の清掃美化で長岡登一郎さん・阿部英男さん、白河駅の花壇整備で小森たか子さんに感謝状が贈呈されました。

## 新潟地方本部

2年ぶりに絆を確かめて

### 忘年会を開催



2年連続で新潟地方本部総会を新型コロナウイルス感染拡大のため中止し、会員相互の親睦を図ることができませんでしたが、第5波が収束に向かった10月25日に臨時役員会を開催し、11月28日に忘年会を開催することを決定。心待ちにしていた会員も多く、30名が参加して忘年会を開催しました。新入会の参加者には自己紹介、名誉駅長の皆さんには仕事の紹介と挨拶をしてもらい、懇親を深め、国鉄・JRと同じ釜の飯を食べた仲間の絆を確かめました。

## 高崎地方本部

「碓氷峠鉄道文化むら」の車両塗装ボランティア

### 地域への貢献活動を実施



高崎地方本部では、11月6日に群馬県安中市にある鉄道テーマパーク「碓氷峠鉄道文化むら」に展示してある旧国鉄車両の塗装ボランティアを行いました。今回は安中・横川・松井田支部を中心に会員30名と、JR高崎支社の応援もあり、総勢35名が往時をしのびながら実施しました。当日は鉄道少年団や一般応募ボランティアの参加もあり、展示会場が賑わうとともに、活動の様子が地元紙に大きく報道されて、地域密着型の鉄道OB会活動に高い評価をいただきました。

## 水戸地方本部

きれいに、気持ち良く

### 水戸線穴戸駅の清掃美化活動を実施



友部支部では、20年以上続けている水戸線穴戸駅の清掃美化活動を10月3日に行いました。当日は秋晴れの中、会員9名が友部駅から激励挨拶を受けて作業に取り組みました。コロナ禍もあり参加者が少なかったものの、ホームや駅周辺の清掃をはじめ生い茂ったツタ、かや、葎などの厄介な雑草も草刈機や鎌などを使って、きれいにすることができました。汗を流し、景観も良くなり、一同気持ち良く喜びを感じた一日となりました。



## 千葉地方本部

2年ぶりの活動に汗を流す

### 鉄道少年団と合同で 千葉駅年末清掃を実施



鉄道少年団との合同による千葉駅年末清掃を、2年ぶりに開催しました。この活動は毎年恒例の行事でしたが、コロナ禍によって前回は中止せざるを得ませんでした。しかし、今回は感染拡大が落ち着きを見せていたことから、12月11日にOB会から桑折千葉地方本部長を先頭に11名が参加し、鉄道少年団の川名団長をはじめとする22名とともに、感染防止対策をしっかりと行いながら、千葉駅社員と協力して久しぶりの活動に汗を流しました。

## 東京地方本部

各地域支部から多くの会員が参加

### 新春恒例 「亀戸七福神巡り」 を実施



2022年新春初詣「亀戸七福神巡り」を1月6日に行い、各支部から69名（準会員7名）が参加。前回はコロナ禍で中止したため、2年ぶりの開催でしたが、今年こそは平和で安全な年であるとともに、健康でご多幸な年を迎えられることを祈願してきました。雪が舞い散る中で、亀戸駅をスタートする約5kmのコースを2時間30分程かけてのお参り。記念に残る七福神巡りを終了した後は、各支部ごとに懇親会を行いました。

## 横浜地方本部

絆を深め、白熱したゲームを展開

### 開催 「第4回パークゴルフ大会」 を



3月22日、開成水辺スポーツ公園において横浜地方本部主催の「第4回横浜地方本部長杯パークゴルフ大会」を開催し、31名が参加。この大会は、2020年5月13日に開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により延期されたものです。天候が心配されましたが、曇り空の中、笑顔で再会し、白熱したゲームを展開。そして、コロナ禍を吹き飛ばすような好スコアが続出し、レベルの高い大会となりました。競技終了後の表彰式・懇親会では2年ぶりの顔合わせで話に花が咲き、会員同士の絆を深めるとともに、来年の再会を誓い合い、散会しました。

## 八王子地方本部

新型コロナウイルスの早期収束も祈願

### 高尾山へ安全祈願の登山を実施



八王子地方本部・電気支部恒例の高尾山登山を1月22日に実施しました。オミクロン株の脅威で外出を自粛している中、感染防止には細心の注意を払いました。当日は天候に恵まれ、穏やかな好条件の中で、会員および家族が薬王院に「今年1年間、無事故で健康に過ごせますように」「早くコロナ禍が収束しますように」と、一生懸命お祈りすることができました。コロナ禍が収束し、会員の皆さんの笑顔とともに、楽しく明るいOB会活動が早く戻ってくることを願っています。



## 大宮地方本部

これからも南彩支部が継続できることを祈願

### 「南彩支部創立20周年記念誌」を発行



南彩支部は2001年7月1日に発足し、2021年で創立20周年を迎えました。これを記念して「南彩支部創立20周年記念誌」を発行しました。記念誌は「南彩支部創立10周年記念誌」に続き2冊目になりますが、今回は2011年7月1日以降の10年間の内容などを主に記載しました。内容は、OB会組織図から支部会員数の推移表、地方本部長などの祝辞・挨拶、各事業内容、各種表彰などをとりまとめて作成しました。この記念誌が発行できたのは、会員および各役員の方々が支部事業に対して積極的な取り組みを行った結果であり、これからも当支部が継続できることを祈願して、日々支部活動に取り組んでいきます。

## 長野地方本部

名誉駅長がテレビ番組に出演

### 民放テレビで飯山線開業100周年を放映



SBC信越放送のテレビ番組「すくだせテレビ」で、飯山線開業100周年が取り上げられました。そのテレビ収録に西大滝駅の斎藤 誠名誉駅長が出演し、アナウンサーとともに往時の話題やトピックを案内しました。中でも、昭和のスキーブームの時代には、戸狩駅（当時）に首都圏から満員の直通列車が到着し、スキー客でホームがあふれ、線路にまで降りるほどでした。その後の停車駅の桑名川駅で降りたスキー客は、千曲川を渡し船に乗って、向かいの七巻スキー場まで移動するという、今では考えられないめずらしい光景が当時の映像などとともに紹介され、飯山線の貴重な歴史の一面に改めて感銘を受けました。

お気軽に  
ご相談ください

## いろいろな悩みをご相談いただける、東日本鉄道OB会専用相談窓口のご案内

東日本鉄道OB会では、OBの皆さまおよびご家族の皆さまの、いろいろな悩みをご相談いただける無料相談所と契約しています。お気軽にご相談、ご利用ください。

東日本鉄道OB会専用相談窓口

☎ 03-3292-6636

通話料金は、ご利用者負担となります。

遺産相続、離婚問題、金銭トラブルの悩み、不動産に関わるトラブル、近隣トラブル、心理的な悩み、年金を含む老後の問題、親子の問題、日々の暮らしの問題など、さらに法律相談まで、専門家が悩み解決へ懇切丁寧にアドバイスします。

ご相談は  
無料

プライバシー  
厳守

### 契約先

NPO（特定非営利活動法人）  
日本EAP協会賛助会員 東京経営者協会員  
SOS総合相談グループ

弁護士法人  
ワンストップ法律相談グループ  
代表 大和 陽一郎（第一東京弁護士会）

### 相談日のご案内

相談内容に関し、下記相談日を参照の上、一度お電話でご予約をお願いします。面談も再開されました。

相談日	下記曜日の午前10時～午後4時	
月曜日	家庭・教育、社会保険、年金	法律相談
火曜日	暮らしの相談	法律相談
水曜日	税務・金融、メンタルヘルス	法律相談
木曜日	不動産、家庭、教育	法律相談
金曜日	相続・遺言	法律相談

第2・第4土曜日は、全分野相談日（午前10時～午後4時。要予約）

○代表電話もご利用いただけます。

☎ 03-3291-4120

○ファックスでのご相談

FAX 03-3291-4123

○メールでのご相談

E-mailアドレス：info@sos-sodan.jp

ホームページアドレス <https://www.sos-sodan.jp/>